

第5回小児薬剤耐性菌（AMR）対策セミナー

—わたしもできる！みんなで実践、AMR 対策—

概要

薬剤耐性菌：Antimicrobial resistance: AMR の拡大は世界的な問題であり、抗菌薬適正使用は喫緊の課題です。本邦の抗菌薬処方量の9割を占める経口剤の適正化は、他診療科、薬剤師、市民、行政をまきこんだ、地域での実践、地域展開が必要です。第1・2回の開催では、小児科医を対象とした講義とワークショップを行い、第3回からは主にクリニックの看護師や薬剤師を対象にオンラインで講義やワークショップを行いました。第5回は、再び日本外来小児科学会年次集会における現地開催を目指しています。今回は小児診療に関わる全ての職種を対象とした講義および事例紹介と小グループに別れたディスカッションを計画しています。AMR 対策において各職種で出来ることを考え、実際に抗菌薬処方を行う医師にとっては他職種の考えを知ることにより気づきの機会となるようなワークショップにしたいと考えています。

参加対象：看護師、薬剤師、事務、医師など（小児医療に関わる全ての職種）

※ グループワークと特別講演の現地参加者には、小児抗菌薬適正使用支援加算の「感染症にかかわる研修会に参加していること」に係る参加証明書を発行いたします

日時：2022年8月28日（日）9：30～15：10

開催場所：福岡国際会議場 2階 204 多目的ホール（講義・講演はWeb視聴可能です）
新型コロナウイルス感染症の流行状況でWebを併用する可能性があります

プログラム

午前の部 9：15 開場（事前登録不要、先着150名まで）

9：30～11：30 総論講義、事例紹介

午後の部 12：50 開場

13：00～14：00 グループワーク 事前登録あり 30名まで（申込期間 4/22～5/27）

14：10～15：10 特別講演 事前登録不要、先着150名まで

演者 宮入 烈（浜松医科大学小児科 教授）「一般小児科外来で遭遇する感染症と鑑別すべき重症感染症」

参加費 無料（第31回日本外来小児科学会年次集会への参加が必要です）

**SAVE antibiotics,
SAVE children**

その抗菌薬、本当に必要ですか？
未来の子どもたちのために、
抗菌薬を大事に使おう

申し込み 第31回日本外来小児科学会年次集会 大会HPから

URL <https://site2.convention.co.jp/31sagpj/>

共催：第31回日本外来小児科学会年次集会

日本小児感染症学会 教育委員会

国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター

申込サイトQRコード

